

同盟寫眞

内地ニユース

第三號

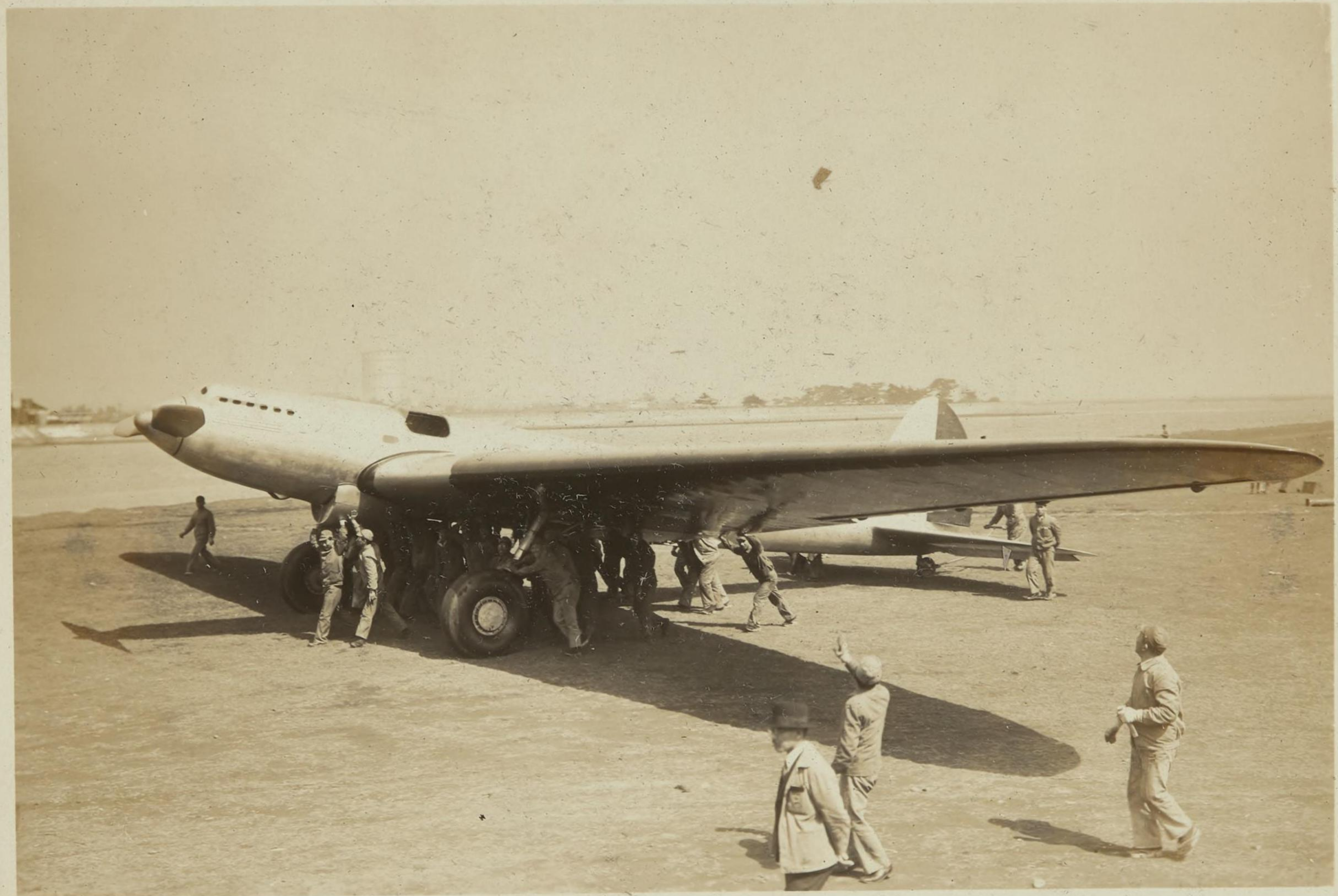
◎航研の超長距離機初の滑走試験

(東京)十二年四月廿四日

航空力學の粹を傾け延人員六萬余人、四ヶ年の製作日子と八十萬圓の巨費を費して完成した航空研究所が世界に誇る航績一萬六千斤の「長距離機」の滑走試験は廿四日午前八時四十分羽田飛行場で行はれた、銀色の細い胴体に真紅の翼を伸やかにはり尾翼をピンと立てた「長距離機」は薄暗い海防義會の格納庫から廣々とした飛行場に引出され爽かな潮風を切つて發動機の音も心地よげに初の滑走試験を行つた。

寫眞は

一、超長距離機



同盟寫眞

内地ニユース

第四號

◎湯島聖堂の孔子祭

(東京)十二年四月廿五日

伏見宮殿下を總裁とする斯文會主催の第卅一回孔子祭は廿五日午前九時から本郷湯島の聖堂に行はれた、會員九百名の外、首相、官相、内相外相(各代理)館府知事等参列、式は奏樂裡に嚴かに行はれたが會長徳川家達公も衣冠束帶も嚴めしく祭文を朗讀全員孔子頌徳歌を合唱して同十時半式を終つた。

寫眞は

一、参列の徳川公



◎天長節觀兵式豫行

(東京)十二年四月廿五日

聖壽の無窮を壽き奉つて、來る廿九日行はれる
天長節大觀兵式の豫行演習は、廿五日午前九時
から若葉薫る代々木練兵場で當日そのまゝに
んに行はれた、曇り空からは時々小糠のような
細雨ふる中に近衛師團河村部隊留守隊、第十四
師團東京派遣部隊の將兵約一萬三千は諸兵指揮
官東久邇中將宮殿下の御指揮で早朝から式場を
埋めて整列、午前九時二分閱兵は開始され同九
時二十五分、歩兵、工兵、砲兵、騎兵、輜重兵
の順序で堂々分列式が行はれた
寫眞は

一、諸兵指揮官東久邇中將宮殿下

一、諸兵御閱兵の豫行



同盟寫眞

内地ニユリス

第三、四號

◎靖國神社臨時大祭第一日

(東京)十二年四月廿六日

畏き邊りでは行幸啓、御親拜に先立ち靖國神社臨時大祭の第一日、廿六日勅使を御差遣、神苑の若葉は一入すがすがしく午前八時正装に或候を正した陸海軍兩省掛官賀茂宮司以下が本殿に參進、御扉を開き神饌を供する、午前八時半には杉山陸相、米内海相、寺内臨時大祭委員長以下陸海軍武官、勅奏任文官並に合祀關係部隊の代表者が參着、午前九時勅使掌典伊藤博精公は御幣物を奉じて嚴かに參向、御祭文を奏せられて拜禮午前九時半からは士官學校生徒隊を始め在京陸軍各部隊、海軍陸戰隊等が續々參拜した寫眞は

一、勅使參向

一、陸戰隊參拜





同盟寫眞

内地ニユース

第一一二號

◎波蘭公使信任狀奉告

(東京)十二年四月廿六日

この度着任したポーランド特命全權公使タデウス・ローメル氏は廿六日午前十一時大久保式部官の迎引にて参内、天皇陛下に謁見仰付られ信任狀並に前任公使の解任狀を捧呈した

寫眞は

一、参内の公使夫妻



同盟寫眞

内地ニユース

第二一五號

◎兩陛下靖國神社御親拜

(東京)十二年四月廿七日

廿七日靖國神社の臨時大祭に當り天皇陛下には
午前十時宮城御出門、靖國神社に行幸あらせら
れ御拜の後、同二十分靖國神社を發御、宮城に
還幸、また皇后陛下には午前十時三十五分宮城
を御出門靖國神社に御拜遊ばされ同五十五分發
御還啓あらせられた。

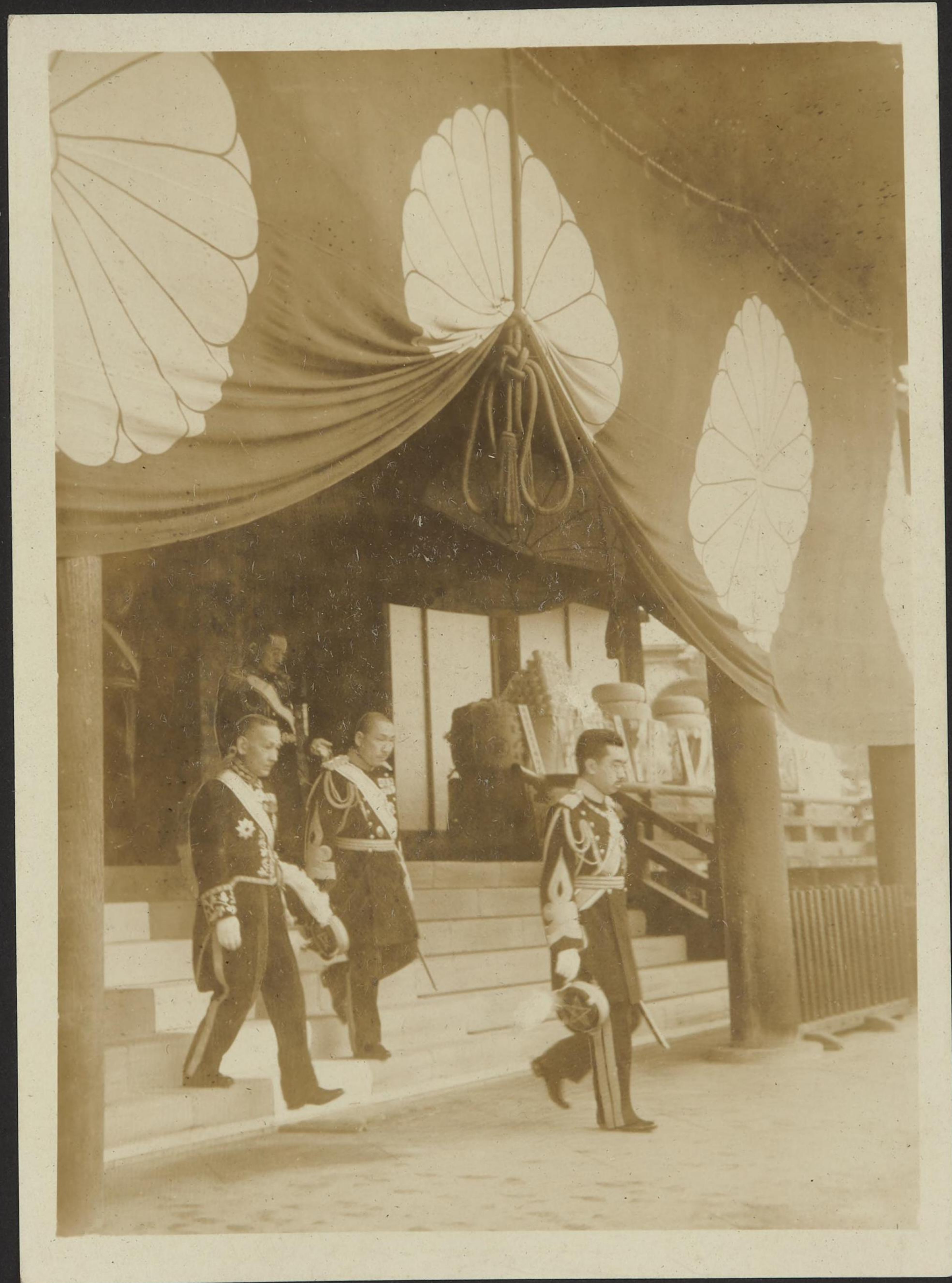
寫眞は

一、天皇陛下御親拜

一、皇后陛下御拜

~~一、奉迎の額官~~

一、賑ふ靖國神社境内





同盟寫眞

内地ニユース

第四號

◎ダンサー連愛婦人會

愛婦赤坂葵分區發會式

(東京)十二年四月廿八日

「時節がら」といふわけで赤坂溜池フロリダの
ダンサー連約八十名が廿八日午後零時半から赤
坂三會堂に集り「ボク達も銃後の固めをするわ」
と赤い氣焔をあげた、曰く「愛國婦人會赤坂分
會葵分區發會式」古顔のダンサーが區團長、分
團長等選ばれ本野久子女史の挨拶があつたり
してパーマネットに口紅、脚を組んだダンサー
達、軍國の春の暖氣に昂奮したやうな表情、同
二時會を終つて一同「愛國婦人會」の白ダスキ
を肩にかけ虎の門から日比谷を通つて二重橋ま
で愛國のステップも軽く街頭行進宮城を遙拜し
たがダンサーの愛國婦人會加入はこれが皮切り
である。

寫眞は

一、宮城遙拜



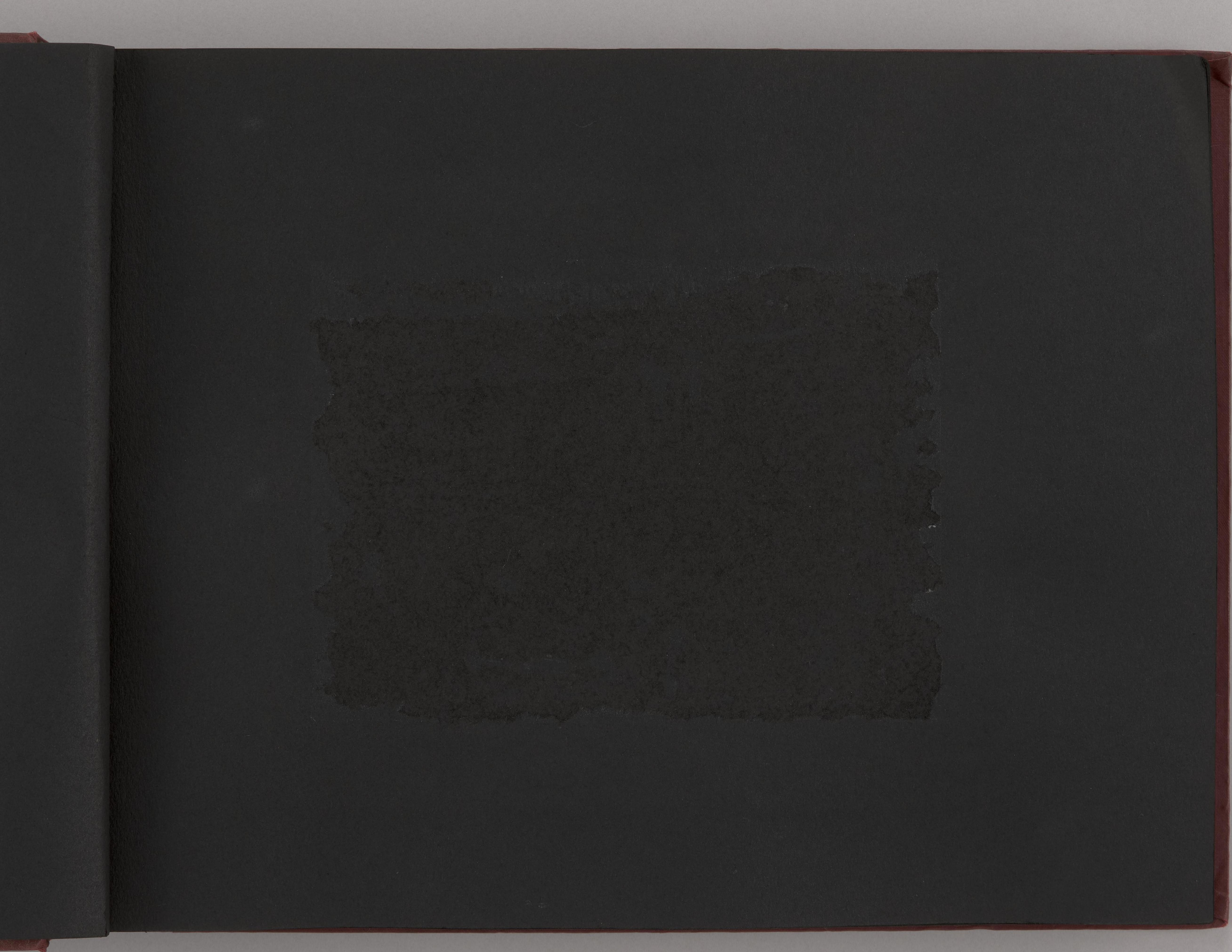
◎文化勳章傳達式

(東京)十二年四月廿八日

我國文化の創造建設發展に盡した功勞者を中外に顯彰する文化勳章の第一回拜受者に對する授與式は廿八日午前十一時から賞勳局總裁室に於て行はれた、光榮の拜受者は目下濠洲地方旅行中の藤島武二齋伯を除き長岡半太郎博士以下八氏全部定刻までに賞勳局に出頭、文部省河原次官、伊東専門學務局長、小笠原秘書課長三氏參列の上下條總裁より勳記並に勳章を授與、終つて光榮の八氏は打揃つて宮中に參内、東御車寄に於て御禮言上の記帳を行つて退出した。

寫眞は

一、向つて右より長岡半太郎、本多光太郎、木村榮、岡田三郎助、幸田露伴、佐々木信綱、竹内栖鳳、横山大觀の諸氏



同盟寫眞

内地ニユース

第一號

◎早慶端艇競漕

(東京)十二年四月廿九日

第九回早慶對抗ボート・レースは廿九日午後三時五十分より尾久尾竹橋梶原渡し間三千二百米(湖航)コースで久保、瀬田爾氏審判の下に舉行、大接戦の結果九分六秒五で慶大カンバスの差で勝つ、南横微風上潮、絶好のコンディション。

寫眞は

一、左、慶應、右、早大



同盟 写真 内地ニ于テ 第一ニ

の初の文化勲章も亦これ

代々木原野に仰ぐ馬場の馬を存

東京ノ壬午年四月十九日

聖武天皇御宇辛酉年六月の御延辰を拜承せしむる

天長節大親兵式は本格的な軍備充実を

海軍將帥以下の貴族も高らかに十九日朝

若葉巻を代々木原野で發行 大元帥陛下

は陸軍打式大元帥の御儀に初の文化勲章

をも御用まされ御儀と陸軍大元帥御儀

の御儀併しく御儀も御儀に御儀に御儀に

小は天長節も御儀に御儀に御儀に御儀に

百名を御儀に御儀に御儀に御儀に御儀に

御儀に御儀に御儀に御儀に御儀に

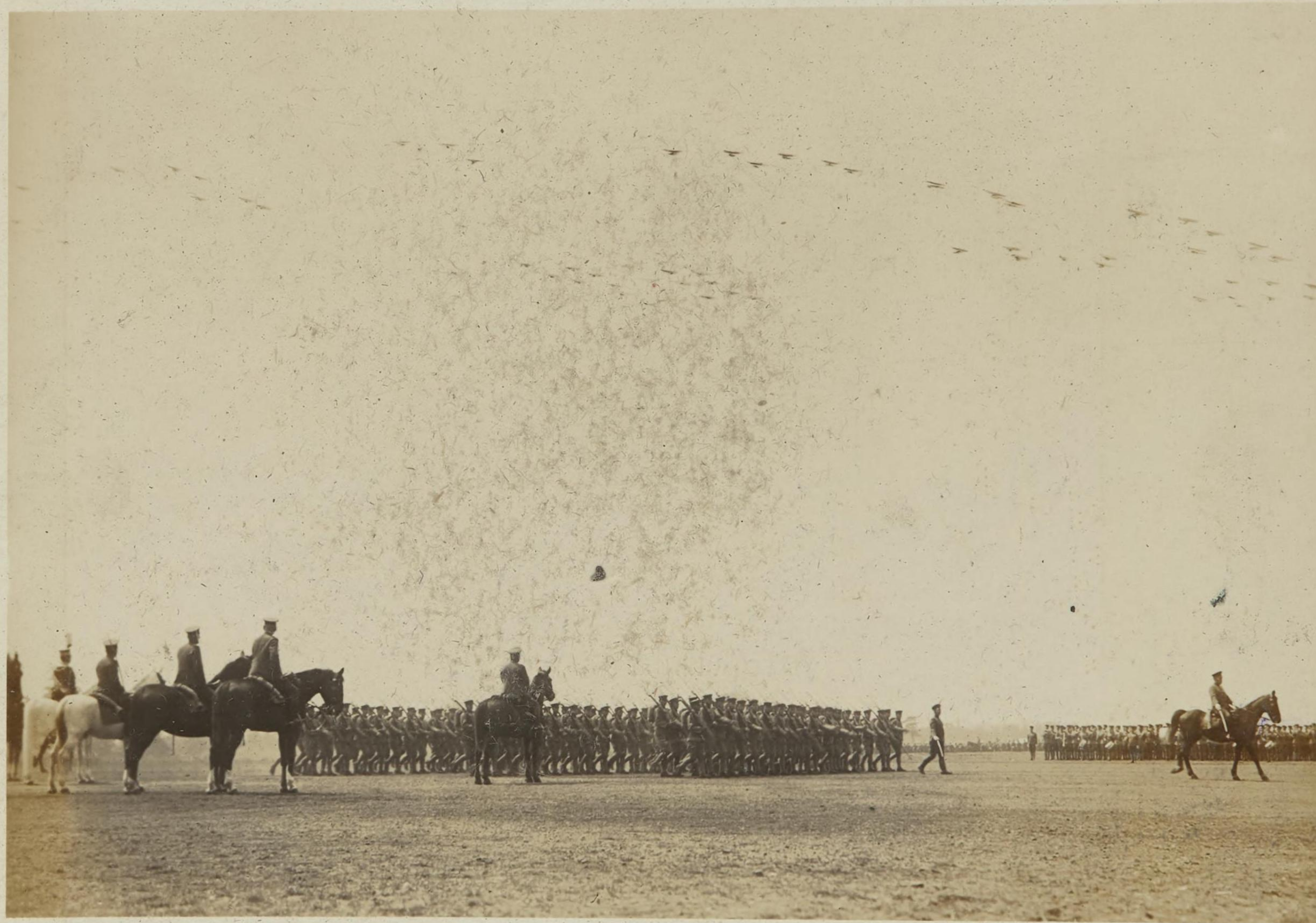
写真

一、馬場兵の大元帥陛下

一、陸軍軍の介引式

一、各大臣の陪観





同盟寫眞

内地ニユース

第一一三號

◎けふぞ、熱戦の總決算日

（東京）十二年四月三十日

「選挙日には國旗を立てませう」の宣傳が利いたのか戸毎に國旗がはためて三旬にわたる逐鹿戦に全國一齊の斷を下す今日三十日は選挙気分が市内に充ちてゐる、午前七時振鈴と同時に二百九十三の市内外の投票場は一齊にサツと開扉され待ち構へた一番馳け争ひの熱心な一群が頸紐の警官に制止されつゝ、何れも吾勝ちにとなだれこみ「滅私奉公」の一票を投じた、午前七時十分には林首相は穩原小學校で、結城藏相は麻布小學校、河原田内相は大和田校、山崎農相は愛日校と十人の閣僚中で選挙權を有する四大臣何れもそれぞれ意中の人に一票を投じ國民に範を垂れた、野黨側では民政町田總裁が激戦地第五區の牛込市ヶ谷小學校で投票したが、午後六時までにはどんな「國民の斷」が出るか聲なき熱戦の重大な一日だ、まぜうの宣傳が利いた寫眞は一、林首相の投票 一、河原田内相の投票 一、町田民政總裁の投票

今日三十日は選挙気分



同盟寫眞

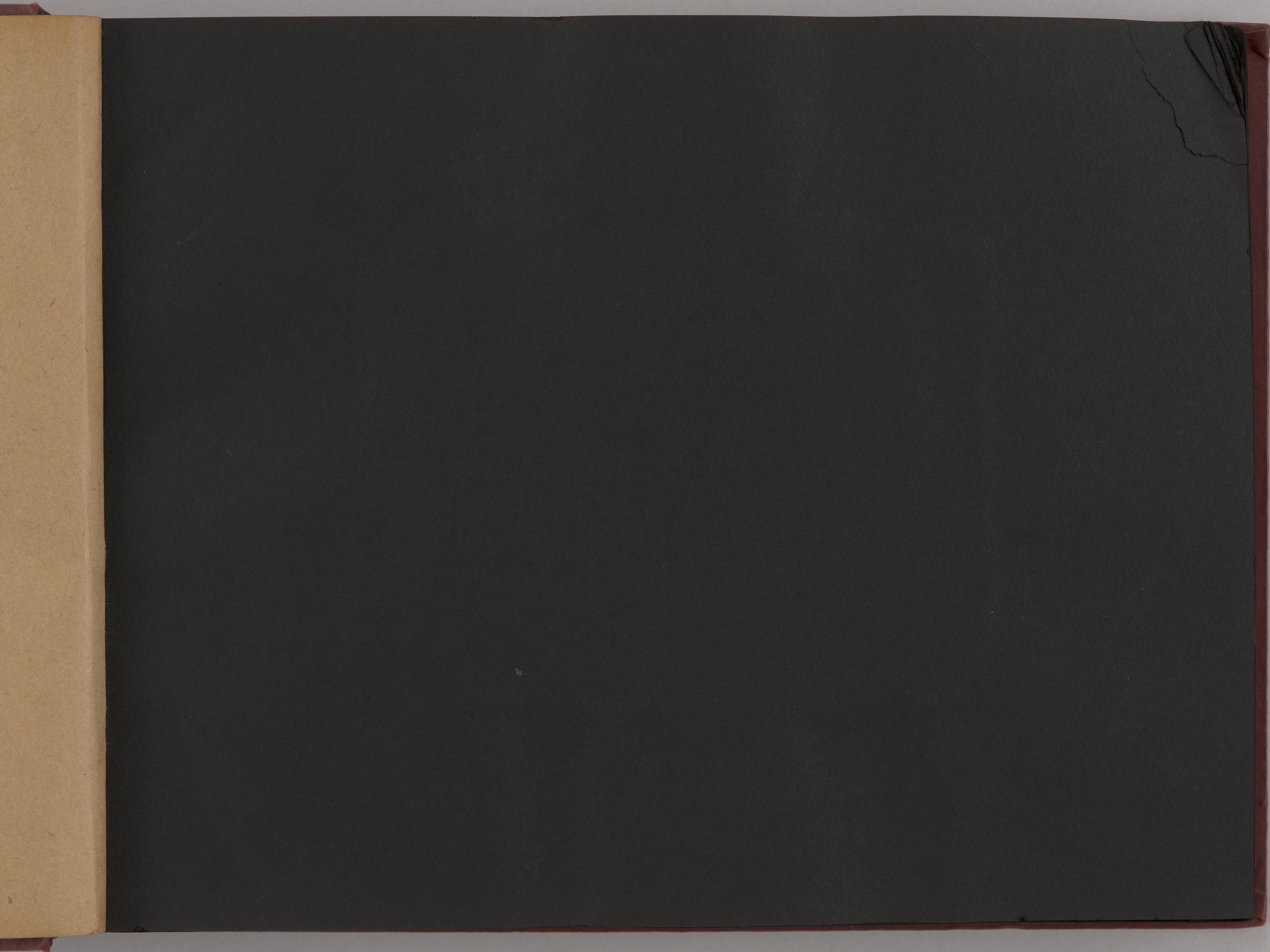
内地ニユース

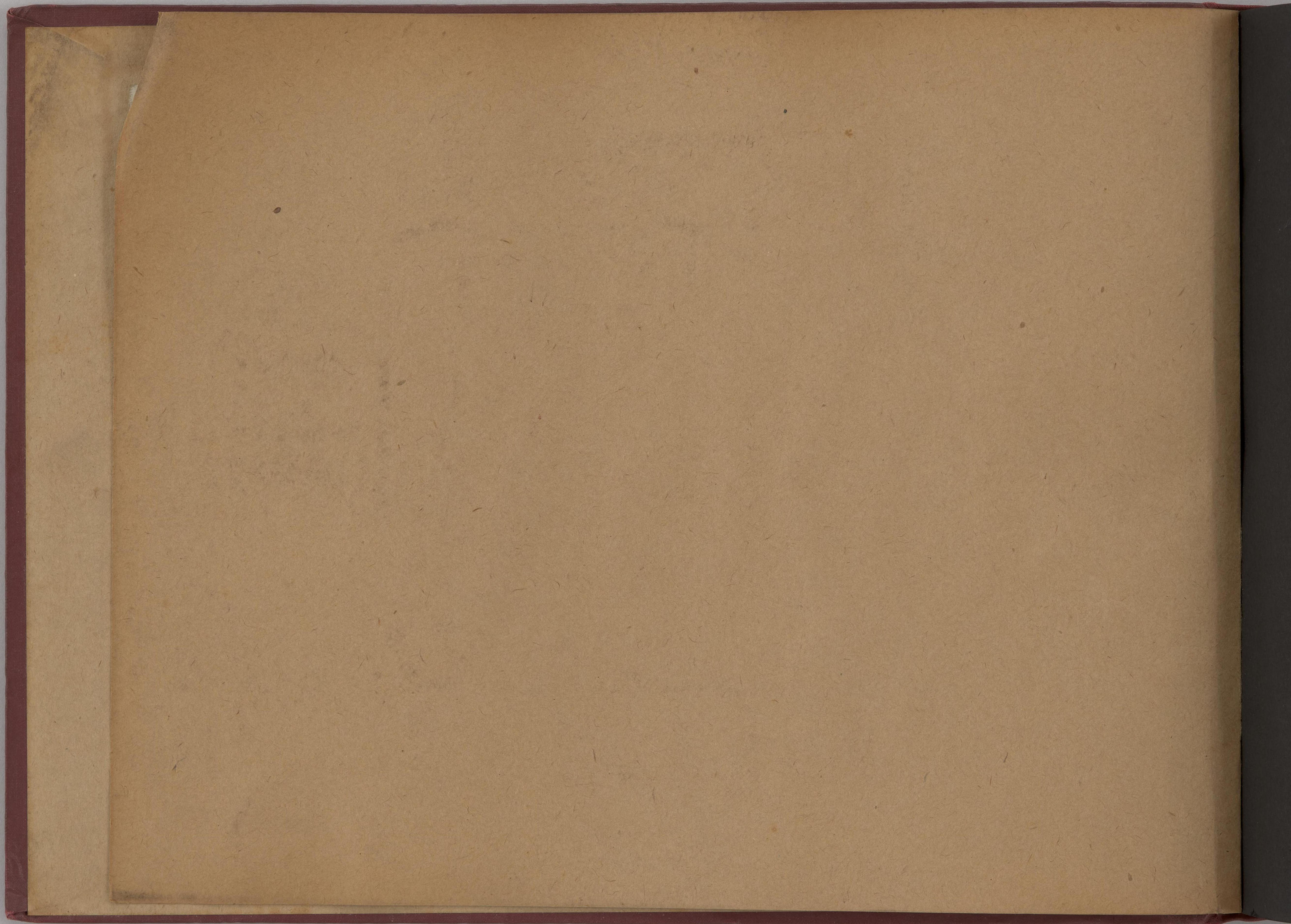
第五號

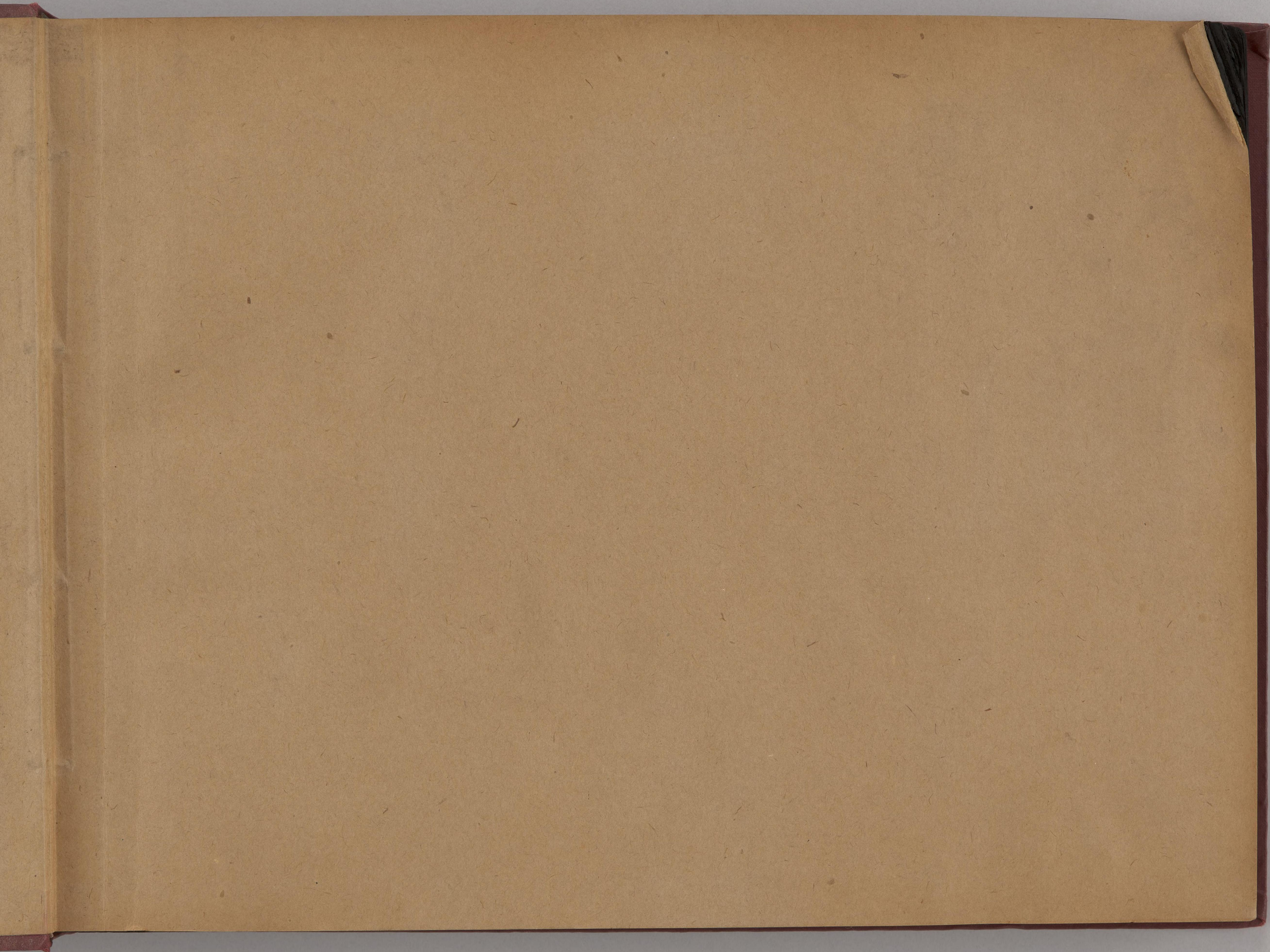
◎鯉のぼり

|| 日比谷公園にて ||

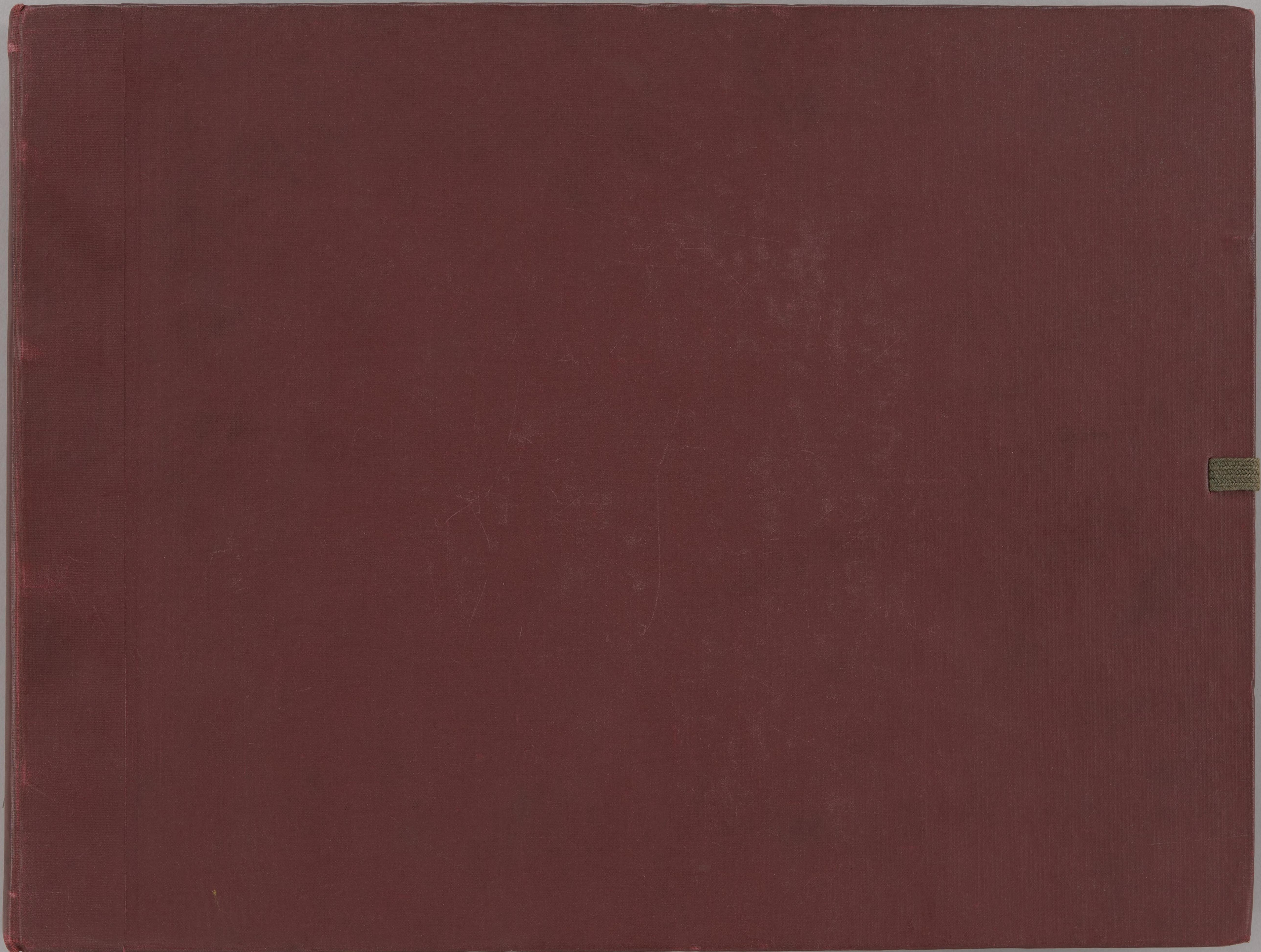








雜 53
52

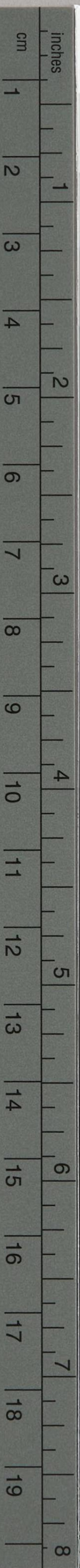


Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

A 1 2 3 4 5 6 **M** 8 9 10 11 12 13 14 15 **B** 17 18 19



Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak

Blue	Cyan	Green	Yellow	Red	Magenta	White	3/Color	Black